|  |
| --- |
| 申請者名：　　　　　 |
| 本項目は１頁に収めてください。様式の変更・追加は不可。融合フロンティア次世代研究事業では、世界・日本が直面する様々な課題を解決するとともに、将来の知識基盤社会を先導する博士人材の育成を目指しています。そのために本事業では、自身の研究を発展させるために共同研究・融合研究をすることを必須としています。共同研究・融合研究として誰と・どのように・何をすればいいのかを研究者として考え、学位取得するための計画をして、実行していただきます。そのため、指導教員として、それらの目的や意図を理解し、申請者の指導にあたっていただきます。推薦書では、本事業のことをよく理解していただいたうえで、申請者自身の能力や申請者が取組む研究について記載ください。申請者が３年間で本事業の目的を達成し、学位取得後に社会で活躍できる人材であろうということをよく理解している人が作成ください。 |
| 推薦書作成者氏名 |  |
| 研究科専攻名他大学の場合は、大学名から記載 |  |
| 申請者との関係 |  |
| 研究者としての強み |
| 今後、社会で活躍するため必要と考えている要素 |

|  |
| --- |
| 本項目は１頁に収めてください。様式の変更・追加は不可。融合フロンティア次世代研究事業では共同研究・融合研究が必須です。申請者を受け入れるにあたっての「指導計画」、受け入れ研究者自身または研究室で行っている研究と「申請者が行う予定の共同研究・融合研究との関連性、期待される相乗効果」について記載ください。（申請者の研究の発展性だけでなく、申請者を受け入れることによって期待される、受け入れ研究者（研究室）の研究に対する影響、波及効果についても明記してください。） |
|  |